様式第48（第88条関係）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  × 整理番号 |  |
|  × 受理年月日 | 　　年　　月　　日 |

液化石油ガス設備工事届書

　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　 様

　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　代表者の氏名

　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所

 （Tel - - )

　液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第３８条の３の規定により、次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事に係る供給設備又は消費設備の所在地 |  |
| 当該設備の所有者又は占有者の氏名又は名称 |  |
| 当該設備の使用目的 |  規則第８６条第 号の施設・建築物 　□共同住宅 □厨房 □給湯 □空調 □その他（　　　　　　　） |
| 貯蔵設備の貯蔵能力 |  □容器 □バルク貯槽 □バルク容器 □貯槽（ ）ｋｇ ×（ ）本・基 ＝ 合計 ｋｇ |
| 工事の内容 |  □ 新設 　 □変更　 □貯蔵量の増加、□供給管の延長 □貯蔵設備の位置の変更 |

（備考）１　×印の項は記載しないこと。

　　　　２　工事をした者が３部作成し、１部を行政庁に提出するとともに、ＬＰガス供給業者用及び自らが各１部を控えとして保管すること。

　　　　３　容器又はバルク容器による貯蔵能力が３トン以上（貯槽又はバルク貯槽の場合は１トン以上）のものは特定供給設備となるので、別途許可申請手続きを行うこと。

　　　　４　該当する項目に点を付すこと。

　　　　５　添付書類として液化石油ガス設備工事明細書（共通事項）と該当する（個別事項）を添付すること。